

景況・経営動向調査結果

平成21年度 第4四半期（1～3月）

目 的

長崎市内の景況及び長崎商工会議所会員事業所の経営動向・業況を把握し、地域中小企業の支援策の参考にするとともに、中小企業経営者等に対して経営に必要な情報を提供する

調査対象

本所会員事業所のうち、5産業（建設業・製造業・卸売業・小売業・サービス業）400社
（回答200社、回収率50.0%）

業種構成比及び小規模企業等の占める割合は、本所会員事業所の構成比を参考に抽出した

調査期間

平成22年3月12日～4月2日

調査方法

郵送・E-mailによるアンケート方式

分析方法

各調査項目について、前年同期及び前期と比較して、「良い」と回答した企業等の割合から、「悪い」と回答した企業等の割合を差し引いた指数（BSI：ビジネス・サーベイ・インデックス）をもとに分析を行った

（注）小規模企業等 = 小規模事業者（個人事業主を含む）

製造業その他 従業員20人以下、商業・サービス業 従業員5人以下



中小企業振興部 商工振興課

TEL 095-822-0111

業界の景気動向（景況感）

- 1～3月期実績は、製造業・非製造業ともにマイナス幅が縮小
- 4～6月期の見通しは、卸売業の大幅な改善をはじめ全業種で改善見込み

業界の景気動向（景況感）の調査結果をみると、製造業・非製造業ともにマイナス幅が縮小し、全産業ベースで 51.2（前回（12月）調査比+4.8）となった。

一方4～6月期の見通しは、今期実績と比較して製造業で7.2ポイント、非製造業でも7.0ポイントの改善が見込まれており、全産業ベースでは 44.3と6.9ポイントの改善見込みとなった。

会員事業所の業況

- 1～3月期実績は、製造業で21.2ポイント、非製造業でも0.4ポイント改善
- 4～6月期の見通しは、製造業で13.8ポイント、非製造業でも1.3ポイントの悪化見込み

売上・生産額	今期実績	35.6	来期は製造業・非製造業ともに悪化見込み。
利益・採算面	今期実績	37.1	来期は製造業・非製造業ともに悪化見込み。
資金繰り	今期実績	28.5	来期は製造業・非製造業ともに悪化見込み。
設備投資	今期実績	26.9	来期は製造業・非製造業ともに悪化見込み。
雇用状況	今期実績	5.7	来期もほぼ横ばいの見込み。
経営上の問題点	全産業ベースで4期連続「売上額、生産額、工事高の伸び悩み」がトップ。		

産業天気図 自社業況の総合判断：前年同期比

	1～3月期 実績		4～6月期 見通し	
	業況	BSI	業況	BSI
全産業		▲ 37.3		▲ 40.5
製造業		▲ 8.0		▲ 21.8
非製造業		▲ 41.7		▲ 43.0
建設業		▲ 45.2		▲ 63.3
卸売業		▲ 44.0		▲ 40.0
小売業		▲ 40.5		▲ 40.0
サービス業		▲ 40.0		▲ 37.0
小規模企業等		▲ 41.0		▲ 46.9

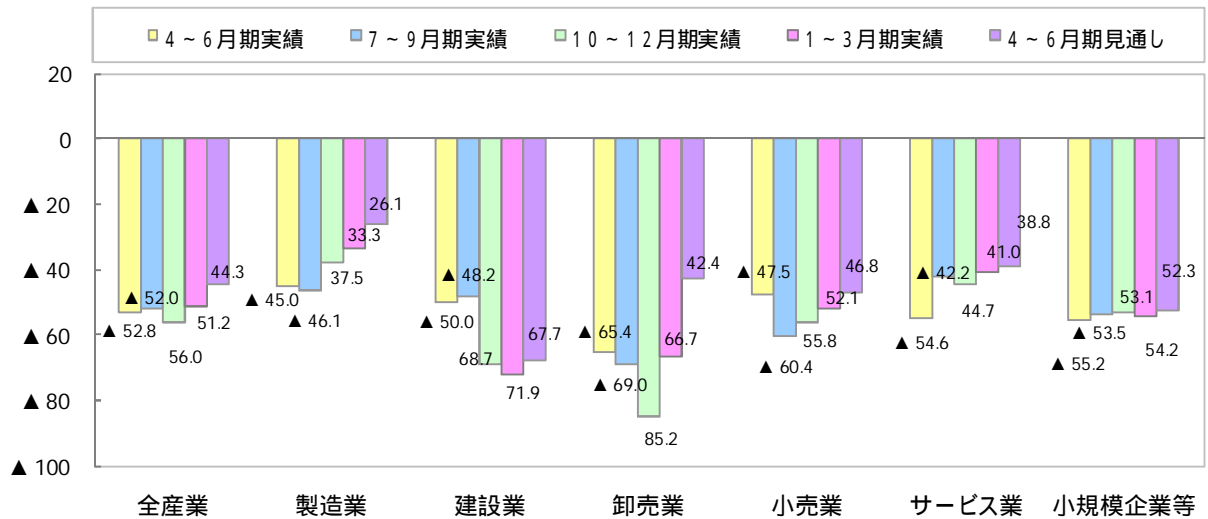
- 凡例 -

天気	業況BSI
	50以上 - 100
	25以上 - 50未満
	0以上 - 25未満
	25以上 - 0未満
	50以上 - 25未満
	100 - 50未満

前年同期（2009年1～3月期）と比較して

2010年1～3月期 実績 全産業 51.2	2010年4～6月期 見通し 全産業 44.3
全産業ベースでのBSIは前回調査から4.8ポイントのプラスとなった。業種別にみると製造業は33.3（前回調査比+4.2）非製造業でも53.7（同+5.0）となり、中でも卸売業（同+18.5）のプラス幅が最も大きく、一方で建設業（同-3.2）では唯一マイナス幅が拡大した。 また、小規模企業等は54.2となり前回調査から1.1ポイントのマイナスとなった。	製造業で26.1と今期と比べて7.2ポイントの改善が見込まれ、非製造業でも24.3ポイントもの改善が見込まれている卸売業をはじめ全業種で改善の見通しとなっており、非製造業全体では46.7と7.0ポイントの改善見込み。結果、全産業ベースでは6.9ポイントの改善見込みとなった。 また、小規模企業等は52.3と今期と比べて1.9ポイントの改善を見込んでいる。

BSI：「上昇」-「低下」



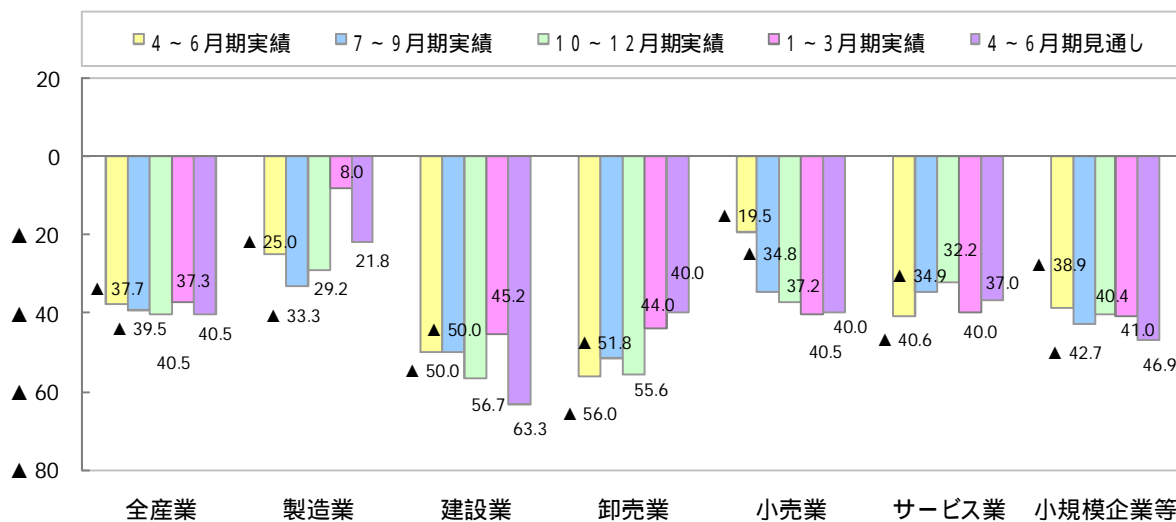
前期（2009年10～12月期）と比較して

2010年1～3月期 実績 全産業 43.5	BSI：「上昇」-「低下」																									
全産業ベースでのBSIは前回調査から0.4ポイントのマイナスとなった。業種別にみると製造業は25.0（前回調査比-8.3）と悪化。一方、非製造業では46.1（同+0.8）とわずかながらマイナス幅が縮小したものの、製造業と非製造業とでは依然として20ポイント以上もの開きがあった。 また、小規模企業等は46.5となり、前回調査から2.7ポイント悪化した。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>業種</th> <th>4～6月期実績</th> <th>7～9月期実績</th> <th>10～12月期実績</th> <th>1～3月期実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全産業</td> <td>43.5</td> <td>36.9</td> <td>38.8</td> <td>43.1</td> </tr> <tr> <td>製造業</td> <td>25.0</td> <td>28.6</td> <td>32.0</td> <td>16.7</td> </tr> <tr> <td>非製造業</td> <td>46.1</td> <td>40.1</td> <td>46.9</td> <td>37.5</td> </tr> <tr> <td>小規模企業等</td> <td>46.5</td> <td>41.3</td> <td>43.8</td> <td>39.5</td> </tr> </tbody> </table>	業種	4～6月期実績	7～9月期実績	10～12月期実績	1～3月期実績	全産業	43.5	36.9	38.8	43.1	製造業	25.0	28.6	32.0	16.7	非製造業	46.1	40.1	46.9	37.5	小規模企業等	46.5	41.3	43.8	39.5
業種	4～6月期実績	7～9月期実績	10～12月期実績	1～3月期実績																						
全産業	43.5	36.9	38.8	43.1																						
製造業	25.0	28.6	32.0	16.7																						
非製造業	46.1	40.1	46.9	37.5																						
小規模企業等	46.5	41.3	43.8	39.5																						

前年同期（2009年1～3月期）と比較して

2010年1～3月期 実績	2010年4～6月期 見通し
全産業 37.3	全産業 40.5
<p>全産業ベースでのBSIは37.3となり前回調査から3.2ポイント改善した。業種別にみると製造業は8.0（前回調査比+21.2）と大幅に改善し、非製造業では小売業とサービス業で悪化したものの、建設業と卸売業で10ポイント以上改善し、非製造業全体では41.7（同+0.4）とわずかながら改善した。</p> <p>また、小規模企業等は41.0となり前回調査から0.6ポイント悪化した。</p>	<p>製造業で21.8と今期と比べて13.8ポイントもの大幅な悪化が見込まれており、非製造業では建設業以外の業種で改善見込みとなったものの、建設業の大幅な悪化が響き、非製造業全体では43.0と1.3ポイントの悪化見込み。結果、全産業ベースでは3.2ポイントの悪化見込みとなった。</p> <p>また、小規模企業等は46.9となり、今期と比べて5.9ポイントの悪化を見込んでいる。</p>

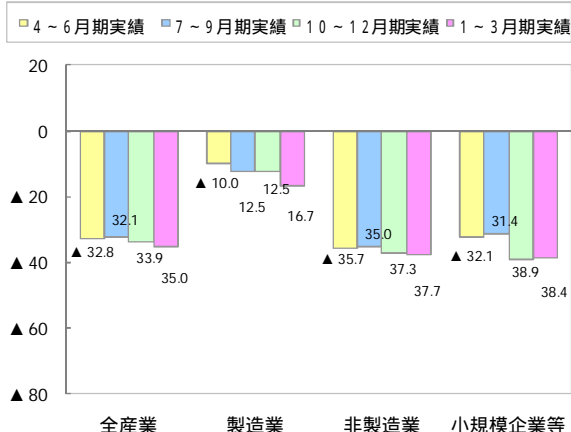
BSI：「上昇」-「低下」



前期（2009年10～12月期）と比較して

2010年1～3月期 実績
全産業 35.0
<p>全産業ベースでのBSIは前回調査から1.1ポイントのマイナスとなった。業種別にみると製造業は16.7（前回調査比-4.2）と悪化。一方、非製造業では建設業（同+12.7）で大幅に改善したものの、37.7（同-0.4）とマイナス幅がわずかに拡大し、製造業と非製造業とでは依然として20ポイント以上の格差があった。</p> <p>また、小規模企業等は38.4となり、前回調査から0.5ポイント改善した。</p>

BSI：「上昇」-「低下」

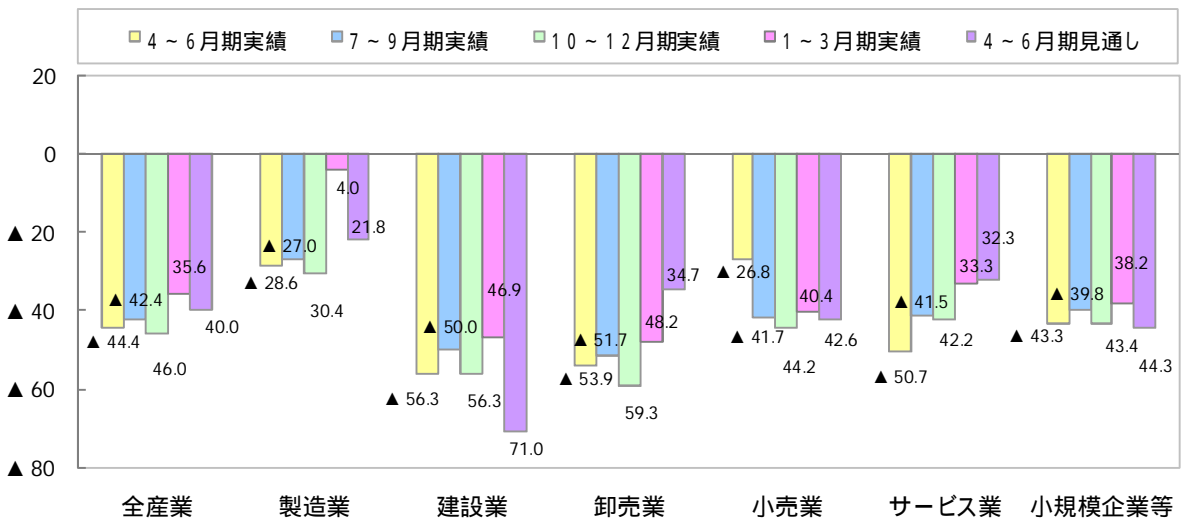


3 売上・生産額

前年同期（2009年1～3月期）と比較して

2010年1～3月期 実績	2010年4～6月期 見通し
全産業 35.6	全産業 40.0
<p>全産業ベースでのBSIは前回調査から10.4ポイント改善した。業種別にみると製造業は4.0（前回調査比+26.4）と大幅に改善し、非製造業でも卸売業（同+11.1）をはじめ全業種でマイナス幅が縮小し、非製造業全体では40.2（同+8.0）と改善した。</p> <p>また、小規模企業等は38.2となり、前回調査から5.2ポイント改善した。</p>	<p>製造業で21.8と今期と比べて17.8ポイントもの悪化が見込まれる一方、非製造業では卸売業で大幅な改善見込みとなったが、建設業で24.1ポイントもの悪化が見込まれるなど、非製造業全体では42.4と2.2ポイントの悪化見込み。結果、全産業ベースでは4.4ポイントの悪化見込みとなった。</p> <p>また、小規模企業等は44.3と今期と比べて6.1ポイントの悪化を見込んでいる。</p>

BSI：「増加」 - 「減少」



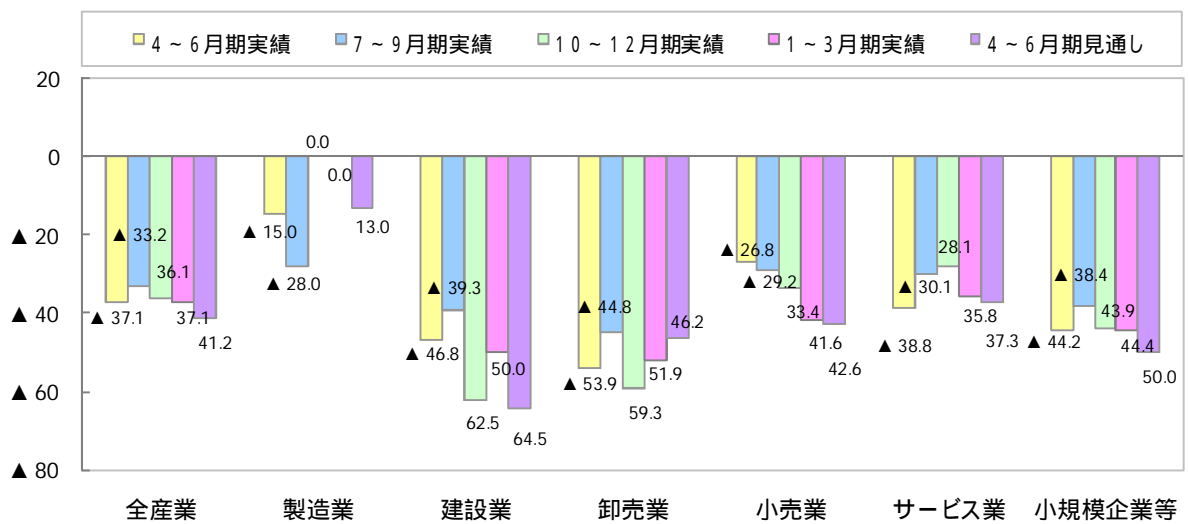
前期（2009年10～12月期）と比較して

2010年1～3月期 実績	BSI：「増加」 - 「減少」																									
全産業 37.0	<table border="1"> <caption>BSI Values by Industry and Period</caption> <thead> <tr> <th>業種</th> <th>4～6月期実績</th> <th>7～9月期実績</th> <th>10～12月期実績</th> <th>1～3月期実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全産業</td> <td>31.5</td> <td>32.0</td> <td>34.2</td> <td>37.0</td> </tr> <tr> <td>製造業</td> <td>19.0</td> <td>16.7</td> <td>8.3</td> <td>4.2</td> </tr> <tr> <td>非製造業</td> <td>33.2</td> <td>34.1</td> <td>38.2</td> <td>41.7</td> </tr> <tr> <td>小規模企業等</td> <td>30.6</td> <td>33.6</td> <td>40.6</td> <td>41.8</td> </tr> </tbody> </table>	業種	4～6月期実績	7～9月期実績	10～12月期実績	1～3月期実績	全産業	31.5	32.0	34.2	37.0	製造業	19.0	16.7	8.3	4.2	非製造業	33.2	34.1	38.2	41.7	小規模企業等	30.6	33.6	40.6	41.8
業種	4～6月期実績	7～9月期実績	10～12月期実績	1～3月期実績																						
全産業	31.5	32.0	34.2	37.0																						
製造業	19.0	16.7	8.3	4.2																						
非製造業	33.2	34.1	38.2	41.7																						
小規模企業等	30.6	33.6	40.6	41.8																						
<p>全産業ベースでのBSIは前回調査から2.8ポイントのマイナスとなり、3期連続で悪化した。業種別にみると製造業は4.2（前回調査比+4.1）と3期連続でマイナス幅が縮小、対照的に非製造業では41.7（同-3.5）と3期連続で悪化し、製造業と非製造業との格差も37.5ポイントに拡大した。</p> <p>また、小規模企業等は40.6となり、前回調査から1.2ポイント改善した。</p>																										

前年同期（2009年1～3月期）と比較して

2010年1～3月期 実績	2010年4～6月期 見通し
全産業 37.1	全産業 41.2
<p>全産業ベースでのBSIは前回調査から1.0ポイントのマイナスとなった。業種別にみると製造業は0.0（前回調査比±0）と横ばい。一方、非製造業では建設業（同+12.5）で大幅に改善したものの非製造業全体では42.5（同-1.3）とマイナス幅が拡大した。</p> <p>また、小規模企業等は44.4となり、前回調査から0.5ポイント悪化した。</p>	<p>製造業で13.0と今期と比べて大幅な悪化が見込まれる一方、非製造業では卸売業で改善が見込まれているが、それ以外の業種で悪化見込み。特に建設業の大幅悪化が響き、非製造業全体では45.0と2.5ポイントの悪化見込み。結果、全産業ベースでは4.1ポイントの悪化見込みとなった。</p> <p>また、小規模企業等は50.0と今期と比べて5.6ポイントの悪化を見込んでいる。</p>

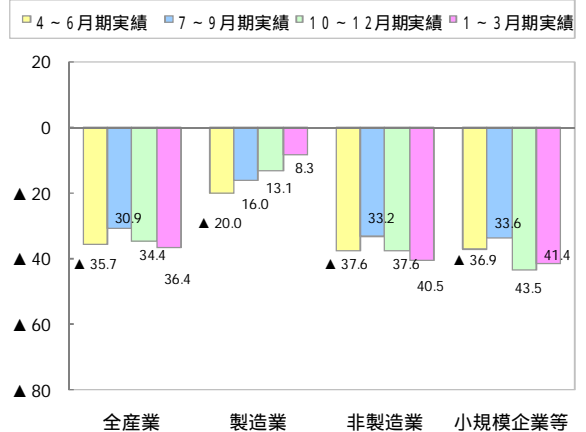
BSI：「好転」-「悪化」



前期（2009年10～12月期）と比較して

2010年1～3月期 実績
全産業 36.4
<p>全産業ベースでのBSIは前回調査から2.0ポイントの悪化となった。業種別にみると製造業は8.3（前回調査比+4.8）と3期連続で改善したが、非製造業では40.5（同-2.9）と2期連続で悪化し、依然として製造業と非製造業との格差が目立った。</p> <p>また、小規模企業等は41.4となり、前回調査から2.1ポイント改善した。</p>

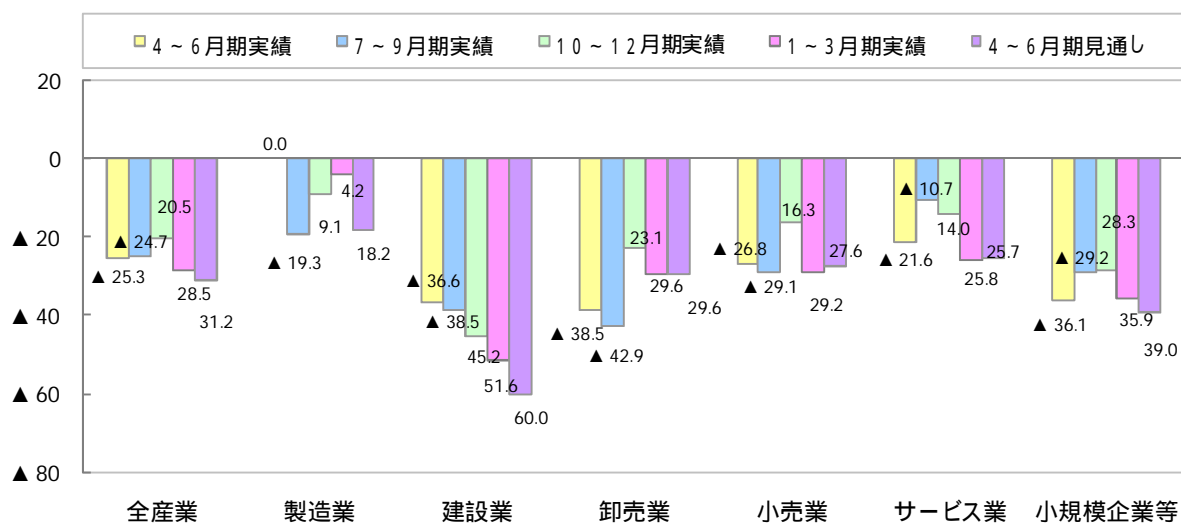
BSI：「好転」-「悪化」



前年同期（2009年1～3月期）と比較して

2010年1～3月期 実績	2010年4～6月期 見通し
全産業 28.5	全産業 31.2
<p>全産業ベースでのBSIは前回調査から8.0ポイントのマイナスとなった。業種別にみると製造業で4.2（前回調査比+4.9）と2期連続で改善したが、非製造業では小売業（同-12.9）・サービス業（同-11.8）をはじめ全ての業種で悪化し、非製造業全体では32.0（同-10.0）とマイナス幅が拡大した。</p> <p>また、小規模企業等は35.9となり、前回調査から7.6ポイント悪化した。</p>	<p>製造業で18.2と今期と比べて14.0ポイントもの大幅な悪化が見込まれる一方、建設業で4期連続の悪化見通しとなった非製造業では33.0とマイナス幅が1.0ポイント拡大する見込み。結果、全産業ベースでは2.7ポイントの悪化見込みとなった。</p> <p>また、小規模企業等は39.0と今期と比べて3.1ポイントの悪化を見込んでいる。</p>

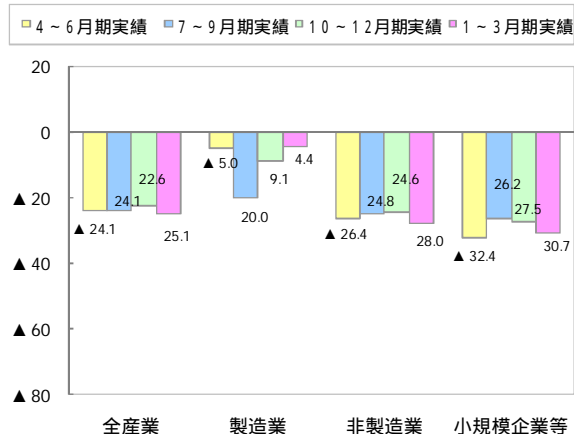
BSI：「好転」-「悪化」



前期（2009年10～12月期）と比較して

2010年1～3月期 実績
全産業 25.1
<p>全産業ベースでのBSIは前回調査から2.5ポイント悪化した。業種別にみると製造業は4.4（前回調査比+4.7）と2期連続で改善。一方、非製造業では28.0（同-3.4）と前回の調査より悪化した。</p> <p>また、小規模企業等は30.7となり、前回調査から3.2ポイントのマイナスとなった。</p>

BSI：「好転」-「悪化」

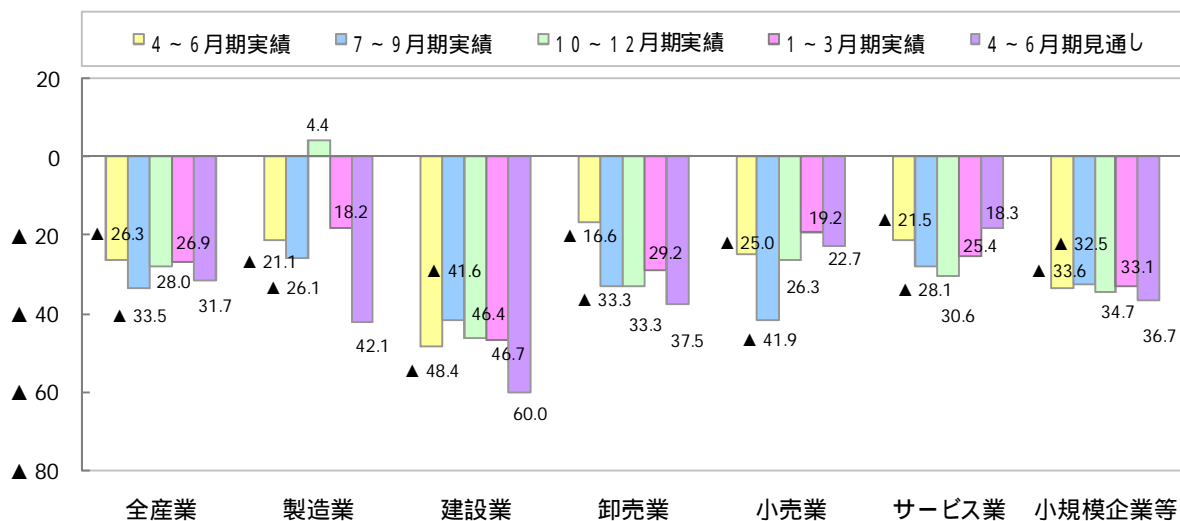


6 設備投資

前年同期（2009年1～3月期）と比較して

2010年1～3月期 実績	2010年4～6月期 見通し
全産業 26.9	全産業 31.7
<p>全産業ベースでのBSIは前回調査から1.1ポイント改善した。業種別にみると製造業は18.2（前回調査比-22.6）と大幅に悪化し、マイナス水準（「減少」超）に転じた。一方、非製造業では28.0（同+4.9）と2期連続でマイナス幅が縮小し、特に小売業（同+7.1）の改善が目立った。</p> <p>また、小規模企業等は33.1となり、前回調査から1.6ポイント改善した。</p>	<p>製造業で42.1と今期と比べて23.9ポイントもの大幅な悪化が見込まれる一方、非製造業ではサービス業で改善の見通しとなったが、それ以外の業種では悪化の見通し。特に建設業の大幅悪化が目立ち、非製造業全体では30.4と2.4ポイントの悪化見込み。結果、全産業ベースでは4.8ポイントの悪化見込みとなった。</p> <p>また、小規模企業等は36.7と今期と比べて3.6ポイントの悪化を見込んでいる。</p>

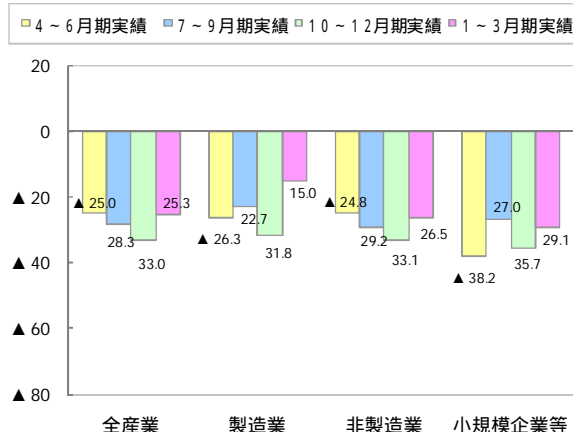
BSI：「増加」-「減少」



前期（2009年10～12月期）と比較して

2010年1～3月期 実績
全産業 25.3
<p>全産業ベースでのBSIは前回調査から7.7ポイントのプラスとなった。業種別にみると製造業は15.0（前回調査比+16.8）と大幅に改善し、非製造業でも建設業（同-4.3）で悪化したものの、それ以外の業種で改善し、非製造業全体では26.5（同+6.6）と改善した。</p> <p>また、小規模企業等は29.1となり、前回調査から6.6ポイント改善した。</p>

BSI：「増加」-「減少」

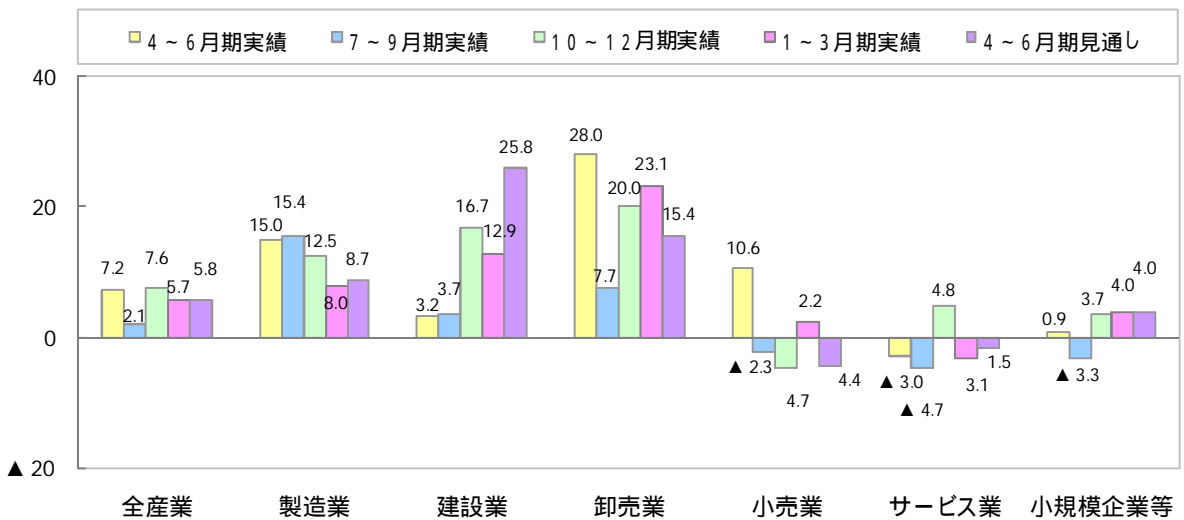


7 雇用状況

前年同期（2009年1～3月期）と比較して

2010年1～3月期 実績 全産業 5.7	2010年4～6月期 見通し 全産業 5.8
<p>全産業ベースでのBSIは前回調査から1.9ポイントのマイナスとなり、「不足」とする割合が増えた。業種別にみると製造業は8.0（前回調査比-4.5）非製造業でも5.4（同-1.5）とともに「不足」とする割合が増え、特にサービス業ではマイナス水準（「不足」超）に転じた。</p> <p>また、小規模企業等は4.0（同+0.3）と「過剰」とする割合が増えた。</p>	<p>製造業で8.7と今期と比べて「過剰」とする割合がやや増える見込み。一方、非製造業でも5.5となり「過剰」とする割合がわずかに増える見込み。結果、全産業ベースでは0.1ポイントのプラスで今期実績からほぼ横ばいの見通し。</p> <p>また、小規模企業等では4.0と今期と同水準（「過剰」超）の見込みとなった。</p>

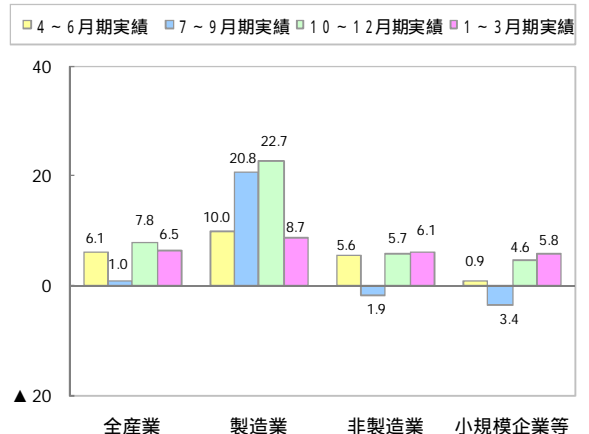
BSI：「過剰」-「不足」



前期（2009年10～12月期）と比較して

2010年1～3月期 実績 全産業 6.5
<p>全産業ベースでのBSIは前回調査から1.3ポイントのマイナスとなり、「不足」とする割合が増えた。業種別にみると製造業で8.7（前回調査比-14.0）となり「不足」とする割合が大幅に増加、一方非製造業では6.1（同+0.4）となり「過剰」とする割合が増えた。</p> <p>また、小規模企業等は5.8（同+1.2）と「過剰」とする割合が増えた。</p>

BSI：「過剰」-「不足」

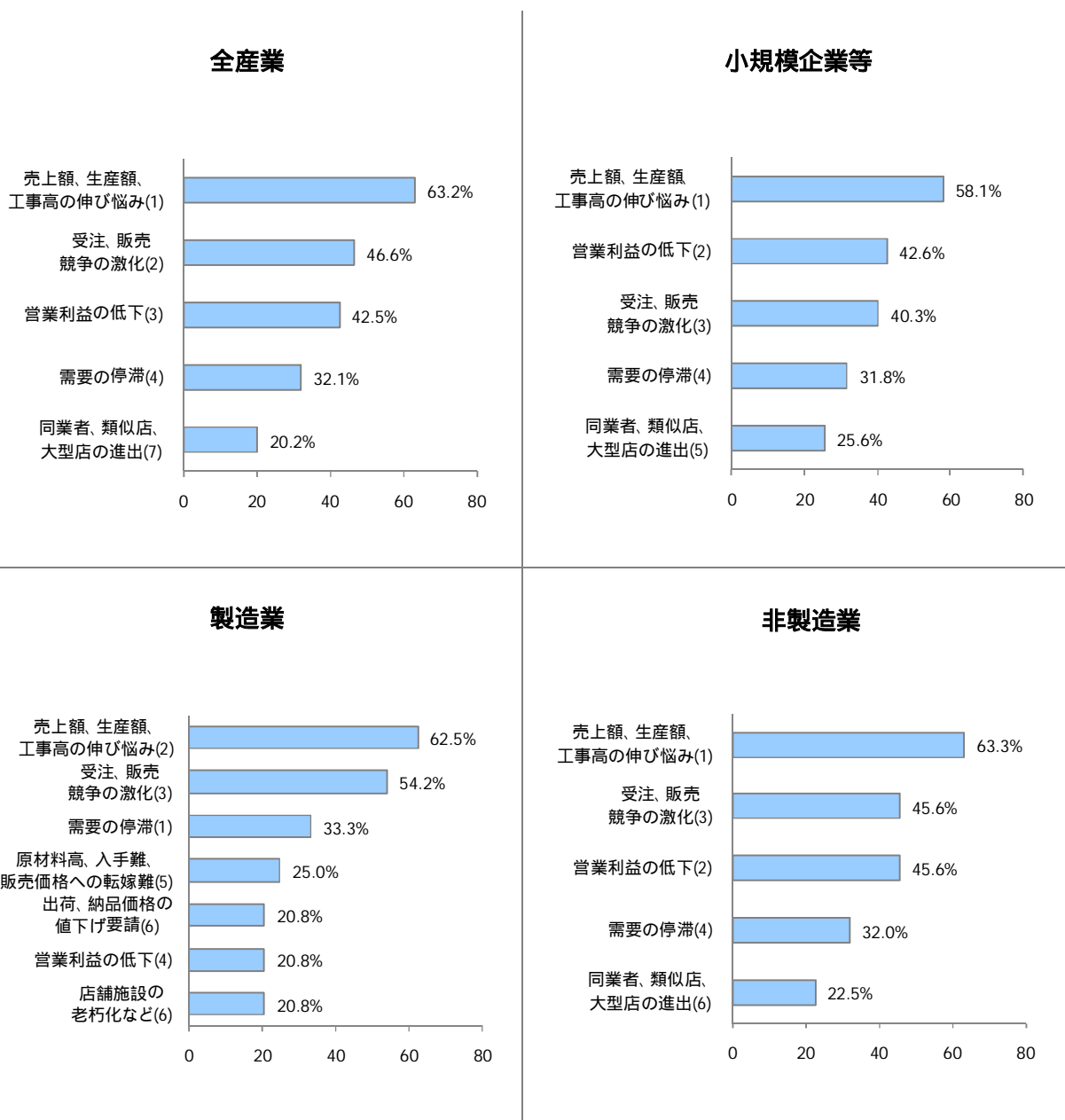


8

経営上の問題点（複数回答）

全産業ベースでみると、トップは4期連続で「売上額、生産額、工事高の伸び悩み(63.2%)」となり前回調査から1.6ポイント上昇した。その後に続く「受注、販売競争の激化(46.6%)」、「営業利益の低下(42.5%)」も前回調査と同じ順位となった。

その他の特徴的な傾向として、製造業では「原材料高、入手難、販売価格への転嫁難」が前回調査より順位を上げて第4位となった。また、小売業で第2位となった「同業者、類似店、大型店の進出」は全産業・非製造業・小規模企業等でも第5位となった。



(注) 各項目の括弧内の数字は前回(12月)調査時の順位